

令和3年度 第2回公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨

- 日 時 令和3年11月12日(金) 10:00～11:30
- 場 所 多目的ホール (Webexによるオンライン会議)
- 出席者 江崎信芳委員、西山信一委員、今井正和委員、田中洋介委員、若原道昭委員、
児嶋祥悟委員、山田憲典委員、山田修平委員 [8名/10名]
北野彬子監事、小谷昇監事 [2名/2名]
- 欠席者 林昭男委員、米田裕子委員

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

2 審議事項

(1) 令和4年度における重点取り組み事項について

事務局から、令和4年度における重点取り組み事項について説明があり、原案について承認された。

(主な意見等)

- ・オンライン授業の評価をしているのか。
→ (回答)：各教員に評判を聞いている。また学生には授業評価アンケートでオンライン授業の評価を確認している。長期的な評価については今後行っていく。
- ・学長裁量経費ではどのくらいの予算があり、どのような支援を行っているのか。
→ (回答)：予算は総額2千万円で、学外の研究費獲得に向けた研究費補助や、地域に密着した研究の支援に使用されている。
- ・キャリア教育の点検・整理とあるが、どのような形で行おうとしているのか。
→ (回答)：今年度から設置した県内就職率向上促進会議で検討している内容とキャリア教育が密接な関連があるため一体となって就職支援の検討を行う予定である。また、就職支援センターが中心となって、キャリア教育の点検・整理を行っている。
- ・コロナ禍ではあるが対面授業でしかできないこともあるため、できるだけ対面で授業を行いつつ、オンラインの普及もあるのでそれらを組み合わせて行ってほしい。
- ・10年ぐらい前から全国的にアクティブラーニングに取り組むようになり、そのような場所を作ることが活発になっているので、新たにできたスチューデントコモンズについて、ぜひ活用して行ってほしい。
- ・鳥取県ではSDGsを促進しているが、大学でもどんどん取り組んで行ってほしい。

3 報告事項

(1) 令和2年度業務実績評価書について

事務局から、令和2年度業務実績評価書について報告があった。

(2) 補正予算の専決について

事務局から、補正予算の専決について報告があった。

(3) **新型コロナウイルス感染症に伴う学生の休学に関する公立鳥取環境大学学則及び公立鳥取環境大学大学院学則の特例を定める規則について**

事務局から、令新型コロナウイルス感染症に伴う学生の休学に関する公立鳥取環境大学学則及び公立鳥取環境大学大学院学則の特例を定める規則について報告があった。

(4) **令和3年度職員の給与等に関する報告・勧告の概要**

事務局から、令和3年度職員の給与等に関する報告・勧告の概要について報告があった。

(5) **公立鳥取環境大学学長の再任審査結果及び設置者への任命の申出について**

西山委員から、公立鳥取環境大学学長の再任審査結果及び設置者への任命の申出について報告があった。

(6) **近況報告について**

事務局から、近況について報告があった。

5 閉 会